城井谷錦陵会開催報告

昭和 36 年卒　加来　勝巳

平成 29 年 6 月 10 日、小倉北区魚町の「宇佐屋」において第 1 回城井谷錦陵会(城井中＆豊津高卒)を開催しました。参加者は福岡勢 6 名、北九州勢 9 名、城井谷勢 8 名の総勢 23 名でした。廃校となった城井中学出身者が年代を超えて集い、輪鳴峠や一本松の通学路の思い出などを、時の経つのも忘れ語り合いました。当日参加頂きました 5 名の方々からのコメントを紹介させて頂きます。

○ **塩田　弘樹（昭和 50 年卒）**

加来先輩にお誘い頂きお手伝いさせていただきました。昭和 50 年豊津高卒、上香楽育ちです。多くの皆様にご参集頂きありがとうございました。楽しいひと時でした。あの場におられた大先輩も皆、城井川の水を飲んで育ったと思いますと感慨深いモノがあります。皆様、これからも元気で長生きしてください。*また 2* 回 3 回とやりましょう。

○ **加来　正（昭和 29 年卒）**

城井中学校・豊津高校の同窓会となれば、2 期生の 3 人(加来豊、末次専一郎、加来正)が一番最年長となり、面映ゆい思いや、もうそんな年なんだなあという感慨もあります。

参加者名簿の懐かしい名前から往時に思いを馳せ、感慨ひとしおです。特に、当日頂いた御祖父さんに当たる片山先生の 50 年の日記の昭和 20 年当時の抜粋について説明を受けました。終戦前後の様子が克明に記録されていました。上城井小学校 3 年生当時の、次第に激しくなっていく空襲の様子を思い出しました。「B29」による攻撃を受け、新任の中村先生をはじめ 3 名の方が亡くなり、負傷者も出ました。その様子とその日が 8 月 7 日であったこと、その翌々日、担任だった奥先生が怪我の治療で受診したことも片山先生の日記から

知ることが出来ました。貴重な資料です。
中村先生は、とても美しく、私も何度か声をかけて頂きましただけに大変残念な思いで一杯です。
今、上城井小学校の運動場の一画に慰霊碑が建てられています。
若い後輩の皆さんが、宇都宮公、黒田官兵衛、会津藩、郡長正などにまつわる会話をし、城井谷や育徳館の歴史に関心を持っておられることを嬉しく思いました。

○ **西畑　誠（昭和 44 年卒）**

福岡地区錦陵同窓会の席上で中学校時代の懐かしい思い出を語り合ううちに話が持ち上がり、今回初めて企画されたと聞いています。
今回、この「城井谷錦陵会」ですばらしい出逢いがありました。それは水泳部の加来豊(昭和 29 年卒)大先輩に逢えたことです。傘寿を過ぎ往年の水泳部時代を熱く語る姿に感銘しました。私も水泳部に所属していました。
又、義兄末松和人先輩(昭和 31 年卒)と小倉の街で一献できたことにも運命的な縁を感じました。加来勝巳(昭和 36 年卒)先輩のおかげで、また一つ“出逢いの大切さ”に改めて触れることが出来ました。ありがとうございました。次回も城井谷の先輩、後輩と出逢い「温故知新」・・語り合いたいものです。
末尾になりますが、今回お世話をして頂いた塩田弘樹さんをはじめ昭和 50 年卒の後輩の皆さんに感謝し、又城井谷錦陵会皆様のご健康をお念じ申し上げ、私の随想の拙文とさせていただきます。

○ **磯部　ゆかり（昭和 60 年卒）**

北九州錦陵会でお世話になっております副会長の加来様が、同じ城井中学出身ということでお声をかけてくださいました。
今では廃校となった城井中学出身の先輩方は、初めてお会いする方ばかりでしたが、美味しいお料理とお酒を共にする席では、年齢差は一瞬にして縮まりました。中学の部活の話や、輪鳴峠の自転車通学の話など、懐かしい話は尽きることなく楽しいひと時となりました。
また自己紹介の席では、先輩が「50 歳？　ならばもしかして当番期？　お茶持ってきた？」等々、矢継ぎ早に声をかけてくださり、控えめに用意していた【錦陵銘茶】はおかげさまであっという間に完売。なかには「僕のところまで足りなかったね。」と言ってくださる先輩方まで。
右も左もわからぬまま当番期の活動に参加し、縁あってこうして繋がった城井中学出身の城井谷錦陵会。改めて錦陵の絆の大きさを感じた今回でした。

○ **中嶋　重利（昭和 50 年卒）**

城井谷同窓会の結びとして、「思い出ひとこと」
雨ニモ負ケズ、風ニモ負ケズ、空腹ニモ負ケズ、三年間櫟原から自転車で通った事
ここで一句
神の田に　早苗伸びゆく　城井の谷